



どんなタイプがあるの？

A. 大きく分けると3つのタイプがあるの。



すべての[放課後等デイサービス](#)がこのグループに分けられるわけではないけれど、大まかに分けると3つのタイプがあるのよ。

1. 療育型

専門的な[療育](#)を行っているタイプ。

行動面・学習面・コミュニケーション面などさまざまな角度から個人に合わせた療育を行っています。

ソーシャルスキルトレーニング(SST)や事業所の独自の療育プログラムが組み立てられていることが多いわよ。

施設によっては[作業療法士\(OT\)](#)なんかの専門資格を保有している人がいるところもあります。

2. 学童保育型

自由に過ごす時間が比較的多いタイプのことね。

決まったプログラムに特化していないけれど、料理や掃除などの生活ですぐに使える力を養成したり、宿題をしたり自由に遊んだりする時間の中で必要な支援を提供する施設が多いのよ。

3. 習い事型

運動や楽器の演奏、書道や絵画なんかの[プログラム](#)特化型のことね。

楽器や体操の教室に行ったりするような感覚の放課後等デイサービスなの。

[就労を見据えて](#)、PCの作業訓練なんかを行う施設もあるみたい。

別の分けかたもあって、

- ・従来型(支援を特化させずに療育を行うもの)
- ・運動療育型(支援内容にスポーツを取り入れたもの)
- ・学習支援型(学習支援がメインのもの)
- ・就労準備・就労移行型(高校生をターゲットにした就労を目指すためのもの)
- ・その他特化型(音楽療法や言語聴覚の訓練など)

なんていわれたりもするみたいね。

どこかに分けられるようなものじゃなくて、いろんな方法が入り混じっている、というのが正直なところかな。

おおむねはその分けかたに従って集団の活動を行っていて、個別支援計画によって個別に対応している、ということなんじゃないかな。

[《MENU》](#)

[《どんな人が使えるの？](#)

[《どんなプログラムがあるんだろう？》](#)

2020-09-28 掲載